

事業報告

<研修名>

令和2年度 学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業
放課後児童関係者研修会

<開催日時・会場>

令和2年12月17日（木） 由布市挾間公民館

<参加人数>

46名

<研修趣旨>

小学生チャレンジ教室や放課後児童クラブ、児童館の子どもたちが放課後事業等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うために、講義や情報交換をとおして関係者の資質向上と相互の連携を図る。

<研修内容>

【研修1】▼講義

「新型コロナウイルスから子どもを守るクラブ・教室の運営～環境づくりと心のケア」

講師：大分県感染症対策課 予防・検査班 宇留島 裕 氏
大分県公認心理師協会 スクールカウンセラー 渡辺 元 氏

大分県感染症対策課と大分県公認心理師協会から講師を招き、環境づくりと心のケアについてお話をいただきました。

感染症対策課 宇留島氏からは、「新型コロナウイルスに関する基本的な事項」と題して、新しい生活様式の実践や換気、マスクの着用等についての講義でした。大分県公認心理師協会 スクールカウンセラー渡辺氏からは、「子どもたちとのかかわり～with コロナの時代において～」と題して、子どもたちへの声かけ等についての講義でした。

新型コロナウイルスについての基本的なことを正確に理解し上での対策や子どもたちとのかかわり方を見直すよい機会となりました。

【研修2】▼情報交換

今回は新型コロナウイルス完成拡大防止に当たって、固定した4人での情報交換となりました。他のクラブ・教室等の取り組み、困り、日頃の思い等を共有することができました。また、事前に用意した実践の取り組みをまとめた資料を活用しながら情報交換を行いました。「持ち帰り、情報を共有したい」という声を聞くことができました。また、講義の内容をふり返りながら、具体的な改善策を考えるグループもあり意欲的な話し合いとなりました。

<当日の様子(写真)>

【開会行事】

▼主催者あいさつ「大分県立図書館副館長兼学校・地域支援課長 森山 貴仁」



【開会行事】

▼全景



【研修①】

▼講義「大分県感染症対策課 予防・検査班 宇留島 氏」



【研修①】

▼講義「大分県公認心理師協会 渡辺 氏」



【研修②】

▼情報交換「全景」



【研修②】

▼情報交換「全景」



<参加者感想>

- 講義がとてもわかりやすかった。
- 新型コロナウイルスについて県から話が聞けたことはよかった。
- 少人数での話合いはとても有意義だった。
- 情報交換をして取り組みを伺い、とても参考になった。
- 細かなサインに気を付けて傾聴・共感を大切に関わりたい。
- 子どもとの関わり方について聞きたかったので聞いてよかった。